

芸術家ならではの指導力に子どもたちの興味と関心が広がる！



八千代市 米本小学校 10月16日(金)
18人(4年)国語
芸術家：柳家千寿 柳家寿伴
内容：落語実演「寿限無」「ぞろぞろ」
扇子と手ぬぐいを使って 小唄挑戦

事前に学習してみんなが言える「寿限無」を落語家が実演すると、ピクリともせず聞き入っていた。高座に上がって小唄に挑戦。最初は横にいる講師に助けを求めているが、すぐに堂々と前を向いて披露、みんなからの笑いがおきて楽しそうだった。
●「本で落語を読むより聞いた方がおもしろかった。」「表現力がすごかった。落語がもっと好きになった。」「前に出たのしかかった。」「休憩時間には「もっと聞きたい～！はまった！」と女の子が千寿さんに満面の笑顔。



印西市 栄治小学校 11月7日(月)
30人(4～6年)総合学習
芸術家：チカパン
内容：パントマイムを見る 簡単なパントマイムにチャレンジ 小さい作品発表

はじめはみんな緊張していたが、だんだん引きこまれてリラックス、楽しんでチームに分かれてパントを考え、目を輝かせて発表していた。全員が主役になれて楽しんでいた。決して強制ではなく、子どもたちの心を引きこんでいくチカパンの話術に教師も感心。
●「テレビで何回も見ただけど生で見ると、やっぱりすごい。」「エレベーター・エスカレーター・ちょうちょなど、いろいろおぼえられて良かった。」「次はむずかしいのもやりたい。」

市川市 大町小学校 10月16日(金)
38人(5年6年)音楽
芸術家：B.B.モフラン
ダウディ・ジョセフ 当間典子
内容：アフリカ音楽や歌を披露 アフリカの話 リズム遊び ジャンベを叩く

異国のリズムに酔い、「外国人だったから、少しこわいかな～と思ったけど、すごく、やさしくて安心した」のように世界に関心が広がった。また、音楽に対する「のりの良さ」を体験し、部活での演奏が明るくなった。
●「太鼓をたたいたり、ダンスをしてとても楽しかった。」「太鼓にも毛が生えていてびっくりした。色々な太鼓におどろいた。」「気持ち良かった。歌もすごくきれいで、聞きごちがよかった！」



茂原市 本納小学校 11月16日(月)
29人(6年)国語
芸術家：大蔵教義 宮本昇 上田圭輔
内容：狂言についての説明 実演「柿山伏」登場人物クイズ 衣装体験「太郎冠者・伊茶」に変身 体験(発声・構え・摺り足)

広い体育館に松が映える能舞台が出現。大きな声や様式美、ストーリーのおもしろさに引き付けられ食い入るように見ていた。体験ではどの子も積極的に声を出し、構えや摺り足に挑戦した。
●「600年も続いているのは、すごいなあと思った。」「表現(泣く、おこる)などが面白かった。体験事業が面白かった。『柿山伏』も面白かった。またやってみたい。」「狂言の演技がすごかったので、また見たい。」

千葉市 大蔵寺小学校 12月4日(金)
26人(4年5年)国語
芸術家：春風亭朝也 古今亭志ん八
内容：落語の解説、実演「転失気」「牛ほめ」小唄に挑戦

小唄発表はちょっとはずかしい。そこで全員で見立て遊びをし、自分なりの表現で楽しんだ。最後に5年男子が手をあげ高座に上がりそばを食べるマネを披露。彼はその後「師匠、師匠」とみんなから呼ばれた。モノの長さを表すときに目で追ったりすることを知り、驚いていた。
●「おもしろすぎてわらいころげた。」「思っていた以上にすごかった。」「いろいろな言葉がわかってよかった。」「ちょっとやりたかったけどはずかしくて。」



船橋市 高根小学校 10月23日(金)
26人(4年)国語
芸術家：古今亭志ん八 柳家花ん謝
内容：落語実演「寿限無」「転失気」、扇子と手ぬぐいを使って食べる所作 小唄

落語を聞いて、身体全体で笑っていて楽しそうだった。緋毛氈の上にすわってそば、ピザ、バナナ、何かを食べる所作をして当てる、みんな自分なりの表現で実に楽しそう。最後は落語を仕事にしている大人へ「1年に何回位仕事があるの？」などの好奇心いっぱいの質問が続いた。
●「なみだが出るほど楽しかった。」「落語は初めて聞いた。」「やってみたくなった。」「舞台上に立ったらすごくいい気持ち。」「すごく緊張したけど、みんなが笑ってくれてうれしかった。」

銚子市 椎柴小学校 11月25日(水)
25人(年)総合的な学習
芸術家：春風亭 朝也 柳家花ん謝
内容：落語の解説 実演「寿限無」「牛ほめ」小道具を使って落語の世界を体験

緊張しながらも興味津々の表情で子どもたちが入場、落語家の皆さんに、はきはきと挨拶。「人生で初めて落語を生で聞いた！」と楽しそう。小唄に挑戦では照れながらも自分で考えたオリジナルの小唄を披露していた。
●「落語は最後に必ずオチがあって、聞きまちがいが多くてとてもおもしろかった。」「そばを食べるときにずるずるという音をだすのがむずかしかった。」「落語の道具の使い方やルールなどもわかったし、日本の昔のことがよくわかった。」



市原市 内田小学校 12月7日(月)
26人(4～6年)国語
芸術家：古今亭志ん八 三遊亭時松(落語)
内容：落語の説明、小唄・仕草、「転失気」「ときそば」実演、おそばの食べ方等体験、高座に挑戦

「いつ だれが どこで 何をして どうなった」という言葉遊びゲームで落語の「落ち」の面白さを体験し、そのおかしさに最初から引き込まれた。実演では、のけぞり返ってケラケラと笑いあった。学校から、教師とは違う芸術家の指導の仕方に「素晴らしい！」との評価を得た。
●たくさんの方の前で、よくきんちょうしないで落語ができるなあ。
●せんすや手ぬぐいをちがう見方でおもしろい。表情も大事だなあと思った。

松戸市 高木小学校 10月27日(火)
48人(6年)音楽
芸術家：松本伸二(ニューフィル千葉) 西下由美 鈴木里佳
内容：フルートのデュエットやフルートとピアノ(ノカカルメン前奏曲他)ペットボトルやフルートで体験 「雨の音」合奏

緊張した様子で、きれいな迫力あるフルートの演奏を聴き、フルートに挑戦。なかなか音が出ないで苦戦した子も、丁寧な指導で音を出せるようになってうれしそう。リコーダーとフルートの原理が同じだと知りびっくり、身近になった。
●フルートは難しかったけどすごく楽しかった。オーケストラの事を沢山知った。
●フルートの演奏がとてもキレイだった！本当にすごかった、また聞きたい。プラスでもがんばろうと思った。



野田市 福田第二小学校 11月26日(木)
25人(5年6年)国語
芸術家：小森創介(演劇)
内容：コミュニケーションゲーム(指示ゲーム「ゴー&ストップ」色や形探し 全身ジャンケ他)ナンセンスな俳句を作り身体表現

「大声を出したのは久しぶり」と、価値観の違いを知るゲームで体も頭も使って真剣に楽しんだ。ぼくとみんなはもう友達！俳優・声優という職業が身近になった。
●「ゴー&ストップの指示を反対にするとすごく難しい、言葉と体は結びついているんだとわかった。」「俳優や声優のイメージが変わった、いろいろな事を頭に入れて役そのものになってやるむずかしい仕事だ。」「俳句をバラバラにするのが楽しかった。」

市原市 海上小学校 12月9日(水)
28人(4～6年)総合学習
芸術家：大淵弘幸 大森靖枝(劇団風の子)
内容：なりきりかくれんぼ・いろいろな色鬼・とんとんぼ・表情伝言ゲーム・協力しないで絵を書く

「さんぼの歌で歩き、話を作り、ストップで気持ちを言葉で発し体でポーズ」でテンションが一気に上がり、ポーズ遊びワールドにはまって笑い転げた。続くワークも満足度100%。遊び込むことでどんどんいい表情に変わり、言葉も飛びかった。
●さんぼの歌の中に色々な動物が出てきて、それをけったり持ったり、いろいろとするのが楽しかった。
●協力をあえてしないで顔を書くのがとても面白かった。久しぶりに自分のすきなものをかけた。



佐倉市 和田小学校 11月5日(木)
30人(1～3年)総合学習
芸術家：びり&ブッチー
内容：ボールのジャグリング披露 リクエストで風船作品披露 風船で作って遊ぶ(ねずみ お花 弓矢)

ジャグリングを目の前でみて「すごい！」絶妙の技に感動。風船をねじるのは怖そうだったが、講師のおしゃべりにひっくりかえって笑い、最後まであきらめずに全員が完成させた。お互いにうれしそうに見せ合っていた。
●「むずかしかったけど がんばった。」「じぶんでふうせんを作ったことがないのもっといろいろなしゅるいをやりたい。」「ふうせんをいっぱいつくってたのしかかった。こんどもおねがいします。」



木更津市 中郷小学校 11月30日(月)
64人(4～6年)特別活動(学活)
芸術家：チカパン
内容：①パントマイムを見る②簡単なパントマイムにチャレンジ③小さい作品作り・発表(グループ)

「みんなちがっていいんだよ」というチカパンからのメッセージで、生き生きとグループ発表をしていた。教室に戻ってから、パントマイムごっこでクイズや遊びが広がり、楽しんでいた。
●「手をパーにして壁があるのを伝えたりしたのがおもしろかった。またやりたい。」「言葉も出さないで体だけで表現して、ワークショップのすごさがわかった。」「ぼくは想像力がないけど、今日やったら想像がふくらんだ。」



市原市 市西小学校 12月10日(木)
75人(4～6年)音楽
芸術家：B.B.モフラン
ダウディ・ジョセフ 当間典子
内容：アフリカの話 アフリカの打楽器の演奏とみんなで叩いてみる体験

事前にモフランさんの出身国コンゴ民主共和国の食べ物、言葉、動物などを調べる取り組みをしていた。当日は舞台中央に手づくりの国旗が掲げられていた。新しい試みを実施でき学校全体に活気が出了。
●すごくドキドキした。外国人と仲良くできて楽しかった。見たこともない楽器の音がきれいだった。たいこはたたく場所によって音が変わることが分かった。リズムに合わせて演奏するのが楽しかった。



市原市 平三小学校 11月5日(木)
7人(1～6年)国語
芸術家：春風亭朝也
内容：「落ち」など落語の説明、「転失気」「牛ほめ」小唄の実演、高座に上がって仕草や小唄を体験

仕草の当てっこでは、手ぬぐいで本を読む仕草を「スマホ」、扇子でそばを食べる仕草を「ラーメン」と…現代っ子だ。次々続く小唄に声を上げて大爆笑。高座に上がる初体験で緊張感いっぱいな様子に、唄家さんが「電池切れか？」と笑わせながら上手くフォロー。友だちの声援や教師の温かいまなざしの中、全員がそれぞれの表情でやり終え、安堵感で笑顔に戻った。
●自分でやった時すこし緊張したけど、みんなとかが笑ってくれたからよかった。



茂原市 豊岡小学校 11月30日(月)
33人(6年)国語
芸術家：大蔵教義 上田圭輔
内容：狂言実演「柿山伏」体験(発声・摺り足) 装束の試着 登場人物クイズ

体育館に響く声や演技の迫力にくぎ付け。登場人物クイズでリラックスし、動物の鳴き声も真似していた。体験した「驚き」の表現を気に入って何度もやっていた。体験後すぐ教科書の「柿山伏」を読んだ子が「ここ、台詞がかぶっているところだね。」と、2人同時に台詞を言っていたのを思い出した。
●「ここまで楽しませるとは思わなかった。」「狂言に興味を持った。すごく真剣にやっていてすごかった。」「衣装きれい。帯がきつかった。」

市原市 鶴舞小学校 12月11日(金)
52人(4～6年)音楽
芸術家：松本伸二(ニューフィル千葉) 西下由美 吉岡次郎
内容：フルート・ピアノの演奏(ディズニーから星に願いを他) ペットボトル等で音を出す フルードに挑戦 合奏

緊張気味にフルートの吹き口に息を吹き込んでも最初は音が出ないか、かすかに出る状態。首をあげて、やや上の方を見て、思い切って吹いて等やさしい指導で、美しいフルートの音色を出せるようになり感激。
●「フルートやピアノの美しい音色に癒された。」「フルートを実際にふけるなんて思っていなかったの、とても楽しかった。」「オーケストラや楽器のことがよくわかった。」「みんなまで合奏ができてよかった。」